
**
** ソフトウェア説明書 **
**
** FUJITSU Software **
** INSTANTCOPY Professional V6L51 **
**

ソフトウェア説明書は、製品の取り扱い、ご使用に際して特に注意すべき事項、参考となる情報等を記したものです。製品のインストール前に必ずお読みください。

本ソフトウェア説明書は、以下の構成で記述しています。

1. 製品概要
2. 使用手引書について
3. インストール
4. アンインストール
5. INSTANTCOPYに関する情報
6. 補足事項

なお、本ソフトウェア説明書では、各製品を次のように略記しています。あらかじめご了承ください。

- ・ 「Windows (R) 11 Home」 または、
「Windows (R) 11 Pro」、
「Windows (R) 11 Enterprise」
→ 「Windows 11」
- ・ 「Windows (R) 10 Home」 または、
「Windows (R) 10 Pro」、
「Windows (R) 10 Enterprise」
→ 「Windows 10」
- ・ 「Windows (R) 8.1」 または、
「Windows (R) 8.1 Pro」、
「Windows (R) 8.1 Enterprise」
→ 「Windows 8.1」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2022 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2022 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2022 Essentials」
→ 「Windows Server 2022」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2019 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2019 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2019 Essentials」
→ 「Windows Server 2019」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2016 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2016 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2016 Essentials」
→ 「Windows Server 2016」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 R2 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 R2 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 R2 Essentials」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 R2 Foundation」
→ 「Windows Server 2012」 または、「Windows Server 2012 R2」
- ・ 「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 Datacenter」 または、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 Standard」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 Essentials」、
「Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 Foundation」
→ 「Windows Server 2012」
- ・ 次の製品すべてを指す場合は、「Windows」と表記しています。

Windows 11
Windows 10
Windows 8.1
Windows Server 2022
Windows Server 2019
Windows Server 2016
Windows Server 2012

・ 輸出管理規制について

本ソフトウェアを輸出または第三者へ提供する場合は、お客様が居住する国および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認のうえ、必要な手続きをおとりください。

1. 製品概要

1. 1 INSTANTCOPY Professionalとは？

INSTANTCOPYは、Windows画面の画面キャプチャーをワンタッチで出力するためのソフトウェアです。従来、Windows画面の画面キャプチャーを印刷するためにはクリップボードを経由して、ペイントなどのソフトウェアに取り込んでから印刷を行う必要がありました。

INSTANTCOPYを使用することにより、キーを1回押すだけでWindows画面を印刷することが可能になります。また、スクロールキャプチャーによりスクロール領域を1枚の画像で取得することが可能になります。

また、INSTANTCOPY Professionalは INSTANTCOPY Standard (標準版)に、「画面文字認識機能」や「他ツール出力機能」など、機能拡張した製品です。

1. 2 製品構成

- ・ 本製品は、CD-ROMで提供されます。
- ・ 本製品には紙媒体のマニュアルは添付されておりません。使用方法、動作確認手順については製品本体に組み込まれている「使用手引書」を参照してください。
- ・ 提供形式：CD-ROM × 1枚
 - － 製品本体

1. 3 ハードウェア条件

カテゴリ	要件
動作マシン	Windows 11, Windows 10, Windows 8.1, Windows Server 2022, Windows Server 2019, Windows Server 2016, Windows Server 2012 R2, Windows Server 2012が動作するマシン

- ※ 64ビットと32ビットのプロセッサに対応しています。
- ※ Windows Server 2022 Server Coreはサポート対象外です。

1. 4 ソフトウェア条件

- ・スクロールキャプチャーに対応しているアプリケーションは以下のとおりです。
 - － Internet Explorer 各OSでサポートしているバージョン(※1)
 - － Google Chrome(※1)
 - － Microsoft Edge (Chromium) (※1)
 - － エクスプローラ(※1)
 - － ストア アプリ(Windows 8.1のみ) (※1)
 - － メモ帳
 - － ワードパッド
 - － コマンドプロンプト
 - － Microsoft Word 2013 / 2016 / 2019 / 2021(※1)
 - － Microsoft Excel 2013 / 2016 / 2019 / 2021(※1)
 - － Word for Office 365(※1)
 - － Excel for Office 365(※1)

※1 制限があります。詳細は、使用手引書を参照ください。

- ・他ツール出力機能に対応しているバージョンは以下のとおりです。
 - － Microsoft Word 2013 / 2016 / 2019 / 2021
 - － Microsoft Excel 2013 / 2016 / 2019 / 2021
 - － Word for Office 365
 - － Excel for Office 365

2. 使用手引書について

- ・本製品には、以下の使用手引書が含まれています。
 - － INSTANTCOPY V6 使用手引書

※ 製品CD-ROM配下の“icopy.chm”を参照してください。
または、インストール完了後にメニューに登録される「使用手引書」を参照してください。

3. インストール

3. 1 インストール方法

- ・以下の手順で、インストールを実施してください。
 - (1) INSTANTCOPYの製品CD-ROMを挿入します。
 - (2) “SETUP.EXE”を実行してインストールを開始します。
 - (3) 以降、画面に表示される指示に従って、インストールを進めてください。
端末のビット数にあわせたINSTANTCOPYがインストールされます。

3. 2 サイレントインストール方法

- ・INSTANTCOPYセットアップは、大量のPCへの自動インストール(資源配付ソフト利用)を考慮したサイレントインストール機能を提供します。

セットアップ“SETUP.EXE”を実行する際、コマンドラインオプション「/Silent」を設定することで、サイレントインストール機能を実行することができます。
その他オプション設定等の詳細については、使用手引書を参照ください。

3. 3 インストール時の留意点

(1) Windows Serverのインストールオプションが「Server Core」の場合の留意点

- ・ CDからセットアップを行う場合、CDの自動再生は行われません。コマンドプロンプトでCDを参照し、“SETUP.EXE”を実行ください。
- ・ セットアップを行う際、スタートアップ登録確認画面で「はい」を選択してもスタートアップに登録できません。
- ・ 使用手引書を表示することはできません。
- ・ INSTANTCOPYはコマンドで起動する必要があります。 インストール先フォルダーの“icopy32.exe”を実行してください
- ・ タスクトレイが存在しないため、タスクトレイの操作およびバージョン情報画面を表示することはできません。
- ・ 印刷の設定画面でプリンターの設定画面を開き、「ネットワーク」ボタンを押下した際、プリンターの接続画面を開くことはできません。

(2) 全OS共通のインストール時の留意点

- ・ プログラム互換性アシスタントについて
インストール処理が完了した後、プログラム互換性アシスタント画面が表示される場合があります。この場合、必ず「このプログラムは正しくインストールされました」を選択してください。
- ・ 製品の初回起動時のエラーについて
インストール処理が完了した後、製品の初回起動時に「インストール情報が変更されているため、INSTANTCOPYを起動することが出来ません。」という内容のエラーメッセージ表示された場合、以下の手順を実行して製品を再インストールしてください。
 - 1) “SETUP.EXE”を右クリックし、プロパティを表示します。
 - 2) プロパティ画面にて「互換性」タブを選択し、「すべてのユーザーの設定を変更」ボタンを押してください。
 - 3) すべてのユーザーの互換性画面にて、「互換モードでこのプログラムを実行する」のチェックをはずし、「OK」ボタンを押してプロパティ画面を終了します。
 - 4) 既にインストール済みの製品をアンインストールします。
 - 5) “SETUP.EXE”を実行し、製品をインストールします。
- ・ ストアアプリやスタート画面を対象として画面キャプチャーを取得する場合、システムドライブのProgram Filesフォルダー配下へインストールを行う必要があります。
詳細は、使用手引書を参照ください。
- ・ カスタムURIスキームを利用する際のインストール順序について
既にトライアル版がインストールされている端末に製品版をインストールする場合、端末にインストールされているトライアル版をアンインストールした後、製品版をインストールしてください。
製品版がインストールされている端末にトライアル版をインストールする場合も同様に製品版をアンインストール後、トライアル版をインストールしてください。

(3) リモートデスクトップサービスの役割を追加したサーバ機へのインストール時の留意点

- ・ リモートデスクトップサービス（旧名称：ターミナルサービス）を追加したサーバ機で本製品を使用する場合、以下の手順でインストール作業を行って

ください。

- 1) [スタート]をクリックし、[すべてのプログラム]-[アクセサリ]の順に選択し、[コマンドプロンプト]をクリックして起動します。
- 2) コマンドプロンプトにて、「change user /install」コマンドを実行します。
- 3) 本製品のセットアップを実行し、インストールを行います。
- 4) コマンドプロンプトにて、「change user /execute」コマンドを実行します。

※ 本製品のセットアップ後に、リモートデスクトップサービスの役割を追加した場合、上記の手順で本製品を再度インストールしてください。

4. アンインストール

- ・ 以下の手順で、アンインストールを実施してください。
 - (1) [スタート]メニューをクリックします。
 - (2) [コントロールパネル]をクリックし、コントロールパネルを開きます。
 - (3) [プログラムと機能]を選択し、[プログラムのアンインストールまたは変更]画面よりアンインストールを行ってください。
 - (4) 以降、画面に表示される指示に従って、アンインストールを進めてください。
- ・ Windows Serverのインストールオプションが「Server Core」の場合はインストール先フォルダーの“uninst32.exe”を実行してください。

5. INSTANTCOPYに関する情報

- ・ INSTANTCOPYに関する最新の情報は、下記のURLアドレスのサイト内検索で「INSTANTCOPY」と入力してください。

URL : <https://www.fujitsu.com/jp/>

6. 補足事項

6. 1 留意事項

- (1) キーボードに関する留意事項
INSTANTCOPYで対応しているキーボードは以下となります。

- － 英語101/104キーボード
- － 日本語106/109キーボード

上記以外のキーボードでは、正しく動作できない場合がありますので、ご注意ください。

- (2) 著作物の画面キャプチャーに関する留意事項
著作権の目的となっている著作物は、個人的に又は家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とするとき等、著作権法上の例外に該当する場合には限って複製することができます。それ以外の場合は権利者の許可な

しに複製することはできません。

- (3) リモートデスクトップ環境、仮想環境で利用時の留意事項
リモートデスクトップ環境、または仮想環境で利用する場合、
キー操作がリモートデスクトップシステム、仮想環境システムの
キー操作設定により有効とならない場合があります。

6. 2 高度な安全性が要求される用途への使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業等の一般的用途を想定して開発・設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう開発・設計・製造されたものではありません。

お客様は本製品を必要な安全性を確保する措置を施すことなくハイセイフティ用途に使用しないでください。また、お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても富士通株式会社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

— 以上 —

-
- ・ Microsoft、Windows、Excel、Office 365、Internet Explorer、およびWindows Server は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ Google、Google Chromeは、Google Inc. の商標または登録商標です。
 - ・ その他の製品名等は各開発メーカーの商標です。

本文中の記載内容は予告なしに変更される場合があります。
本文中の記載内容を無断で他に転載しないようお願いします。
本製品におけるソースコードは弊社または開発会社の秘密情報です。
弊社に無断でソースコードを第三者へ開示することを禁止します。

Copyright 1995-2022 FUJITSU LIMITED
